

A 小原 副市長

精神障害者支援においては、精神疾患の病状により障害の状態が変化しやすく、医療的な側面が大きいことから、保健医療を所管する健康局と、福祉サービスを所管する福祉局の両局で対応しています。これまでも、両局が十分に連携を図りながら、医療面での専門的なケアの提供や、相談・福祉サービスを一体となって提供する体制を整備してきました。精神障害者支援をさらに充実させるため、当事者や家族、精神科病院、診療所、支援事業者など、さまざまな立場から意見を伺い、課題分析を行うために、今年度新たに「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム協議会」の専門部会を立ち上げました。この部会で出された課題を、福祉局と健康局が一体となって分析し、課題解決に向けた取り組みを進めています。今後も両局が連携を強化し、精神障害者支援に取り組んでまいります。



要望 大井としひろ委員

課題を一つずつ解決していくことで、障害者が地域で安心して暮らせる環境を整える必要があると考えます。地域包括ケアシステムの構築と、関係機関との連携強化により、障害者支援を効率化していただきたいと思っております。また、専門職の増員による支援体制の強化や、グループホームの増設、居住支援の拡充を進めたいと考えています。さらに、啓発活動を通じて地域の理解を促進し、雇用促進や職業訓練の充実を図ることで、障害者の自立を支援していただきたいと考えています。これらの取り組みにより、障害者が安心して生活できる環境を整えていただくことを切に願ひ、私の質疑を終えさせていただきます。原議員に交代いたします。ありがとうございました。



質疑の様子を映像でご覧ください



大井としひろチャンネル

検索

要望17件を付して 令和5年度決算を

【認定理由】 令和5年度神戸市決算では、約15億円の実質収支黒字を確保しました。

今後は持続可能な神戸経済の成長・市民生活の向上に寄与する行財政改革を強く推し進めることを期待し認定しました。



要望事項はこちら▼



主な要望の論点

1. 行政委員報酬について

有識者等で構成される外部委員会を早急に設置すること。

3. 神戸経済の成長・発展に向けて

大阪・関西万博の機会を捉え、インバウンド客、教育旅行の積極的な誘致。また万博開催後も中長期的なビジネス展開を。

5. 部活の外部移行(KOBE◆KATSU)について

地域の受け入れ体制や人員・場所の確保、家庭負担増への対策を。

2. 防災対策について

外国人や女性の視点をより積極的に取り入れた、防災訓練や避難所の開設・運営訓練を。

4. 教育格差を是正へ向けて

教育バウチャー制度を導入の上、KOBE◆KATSUやフリースクール等もその対象とすること。

6. 登山環境について

登山道の再整備を進めるとともに、携帯電話やフリーWi-Fiなど通信環境の改善を。

市会報告

vol.99

2025年1月号

神戸

神戸市議員団 NEWS

大井としひろ

神戸市議員 (須磨区・6期目)
都市交通委員会委員
未来都市創造に関する特別委員会副委員長

■ 編集・発行: 日本維新の会 神戸市議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館29F TEL (078) 322-0185 FAX (078) 322-0184

令和6年第2回定例会市会11月議会 期間(11月27日~12月6日)

須磨区民の皆様いつもお世話になります。日本維新の会神戸市議員の大井としひろです。2025年の幕開けです。阪神淡路大震災から30年が経過し、犠牲者の方々に哀悼の意を表し、ご支援下さいました全ての皆様方に感謝申し上げます。震災の教訓を未来に伝え、安心・安全な社会の実現に向け、市民の皆様と共にこれからも歩んで参ります。令和6年第2回定例会市会11月議会は、12月6日の一般質問を最後に閉会しました。今回の11月議会では、会派を代表して一般質問を久元市長以下執行部に対し、以下4点について質疑を行いました。①妙法寺駅の再整備・混雑対策について ②AIの活用における安全性の確保について ③保護司への活動支援について ④障害者にやさしいまちづくりについて 以下、質疑要旨です。



備などが進められており、今後も利用環境や安全性を考慮しつつ計画的に対応を進める方針です。

Q (再質問) 大井としひろ委員

現在、利用者列の整備や案内板の設置など改善が進められていますが、点字ブロックが学生の並んでいる列に挟まれる形となっており、視覚障がい者にとって通行が困難な状況です。私は、列を4列に圧縮し、前方に進める形で改善することを提案します。その際、バスターミナルの屋根を4列の列に対応できる形に改修する必要があります。現在の屋根は40年前のもので、雨をしのげる範囲が狭く、悪天候時には視覚障がい者などが弾き出される状況になりかねません。このようなバスターミナル全体のリノベーションを交通局のみで実現するのは難しいと考えます。市長部局が主体となり、妙法寺駅の整備を進めるべきと考えますが、ご見解をお聞かせください。



1 妙法寺駅の再整備・混雑対策について

Q 大井としひろ委員

須磨区の妙法寺駅では、高校生通学定期券の補助制度開始により市バス利用者が増加し、駅前の混雑が深刻化しています。特に朝の通勤・通学時間帯には、駅構内まで学生が溢れる状況です。加えて、40年前に設置されたバスターミナルや1977年開業の駅設備の老朽化も問題となっています。名谷駅のリノベーションのように、妙法寺駅も混雑解消と設備更新を市長部局が主体となって進めるべきと考えますが、ご見解をお伺いいたします。



A 小原 副市長

現在、交通局では混雑対策を進めており、今週月曜日からも新たな対策を講じています。まずは、これらの取り組みの効果を十分に検証する必要があると考えております。ご提案いただいたバスターミナルの屋根改修については、利用者の列を4列に対応できる形にするなどの必要性を含め、混雑状況を見極めた上で慎重に検討を進めてまいります。

要望 大井としひろ委員

名谷駅の点字ブロックは、リノベーション時に視覚障がい者団体の要望を受け、昨年3月に全面的に付け替えられました。(写真を見せるこれにより改善が図られたものの、現状では混雑時に障がい者が列に弾き飛ばされる状況や、雨の日に十分な屋根がない問題が残っています。障がい者の方々にとって、バスターミナルが安心して利用できる環境を整備することが急務です。屋根の改修やスペースの見直しを含め、早急に対応し、障がい者に優しいまちづくりを進めたいと考えています。

A 小原 副市長

妙法寺駅バスターミナルでは、高校生の通学時間帯(7時~8時半頃)に混雑が発生しており、臨時便の増発や並び列の整理など交通局が対策を講じています。具体的には、9月には乗り場案内表示の設置や職員による列整理を実施し、12月からは75系統の乗り場を移設して列を確保する措置を行いました。駅設備の老朽化対応については、駅南側スロープの改修や駐輪場整

令和6年9月議会決算代表質疑において

行政委員の月額報酬の見直しを提案

行政委員とは、

- ・監査委員会は役所の業務の監査
- ・教育委員会は学校の管理など
- ・選挙管理委員会は選挙について
- ・人事委員会は役所の人事関連について

月に1~2回の定例会や打ち合わせ等だけで

月額32万円も!

ご存じですか? 行政委員の報酬

教育委員会(5名)	委員	320,000円
人事委員会(3名)	委員長	360,000円
	委員	320,000円
監査委員	代表監査委員	360,000円
	その他の者	320,000円
市選挙管理委員会(4名)	委員長	320,000円
	委員	270,000円

市民に現状を公表し意見を聞くため

外部委員会の設置を要望

兵庫県や他政令市では日額制の導入が進んでいます。神戸市も現在の月額制を日額制に見直すことで

コスト削減!

徹底した行政改革を目指し、まずは、政治家自らが

身を切る!

身を切る改革は、日本維新の会神戸市議員団が市民に約束した最重要事項です。公約である議員報酬見直しの実現に向けて、引き続き率先垂範してまいります。

身を切る改革を実現しました!!

令和6年分

20,936,192円を

石川県(珠洲市能登半島地震災害義援金) (令和6年能登豪雨災害義援金)

に寄付しました!!

神戸市政についてのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

神戸市議員

大井としひろ

メールアドレス ooi@kobe-001.com ■ 公式ホームページ https://kobe-001.com

■ おーいブログ https://blog.goo.ne.jp/kobeooi ■ You Tube 大井としひろチャンネル

■ X(旧ツイッター) KOBE_SUMA_001

市政事務所 〒654-0012 神戸市須磨区飛松町2丁目1番20号フォールヴィラ板宿101号室

大井としひろ 検索

Tel 080-5339-3001 Fax 078-743-6155